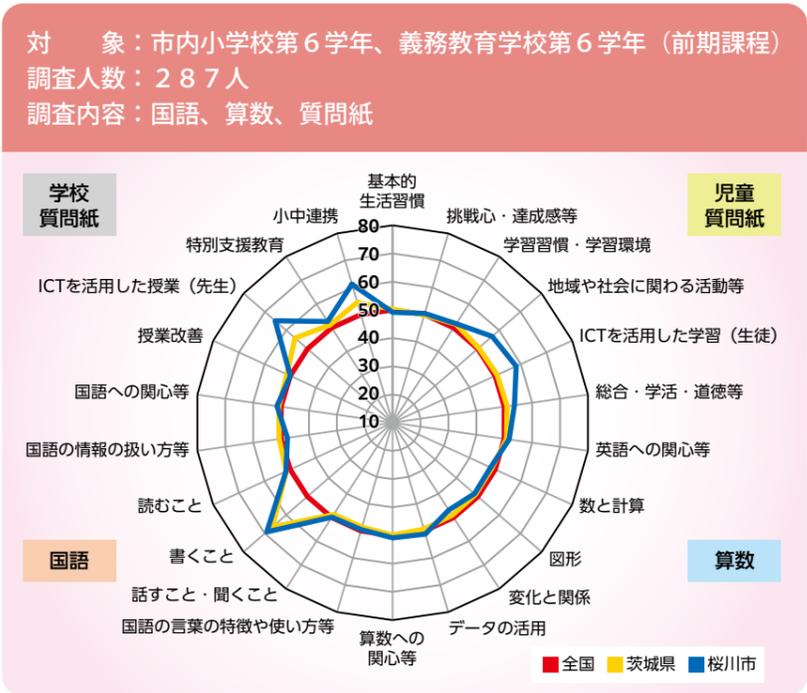


市内小・中・義務教育学校の結果をお知らせします。なお、この調査の目的や、調査結果は学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面です。



調査の目的

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善などに役立てる。
- この取り組みを通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

調査の内容

- 教科に関する調査（国語、算数・数学、英語）
- ・次の①と②を一体的に出題。
 - ①主として「知識」に関する問題
 - ②主として「活用」に関する問題
- 質問紙調査
 - 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面などに関する質問紙調査を実施。

理解しているか見
問題
百分率で表された割合につ
いて、理解しているか見る
問題

◎**今後の対応**
テープや折り紙など具体物
を操作する活動を通して、図
形の性質についての理解を深
めます。また、割合から具体
的な数量を求める活動を通し
て、基準量と比較量を捉えら
れるようにします。

**小学校・義務教育
学校（前期課程）**

◆**小学校国語では**

「言葉の特徴や使い方に関
する事項」「話すこと・聞く
こと」の内容に成果が見られ
ました。

◎**成果が見られた問題**

- ・送り仮名に注意して、漢字
を文の中で正しく使うこと
ができるかを見る問題
- ・目的を意識して、中心とな
る語や文を見付けて要約す
ることができるかを見る問
題

●**課題が見られた問題**

図表やグラフなどを用いて、
自分の考えが伝わるように
書き表し方を工夫すること
ができるかを見る問題

◎**今後の対応**

伝えたいことを明確にし、
分かりやすく伝えるために
は、どのような図表やグラフ
を用いるとよいか考えられる
ようにします。また、それぞ
れの図表やグラフの特徴や優
れている点などについて、他
教科などに関連した指導を取
り入れます。

◆**小学校算数では**

「データの活用」「変化と関
係」の領域の内容で成果が見
られました。「図形」の内容
にやや課題が見られました。

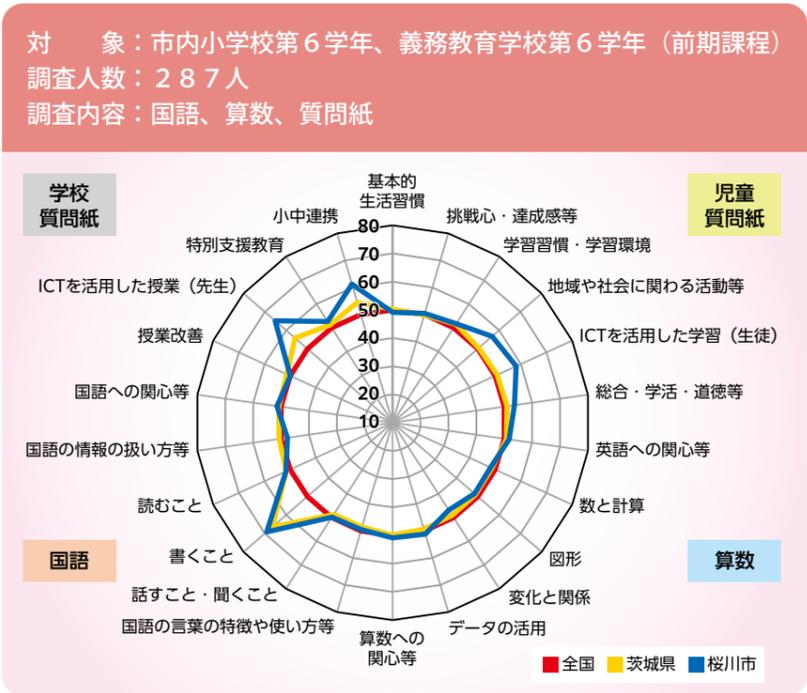
◎**成果が見られた問題**

- ・二つのグラフを読み、見
だした違いを言葉と数を用
いて記述できるか見る問題
- 課題が見られた問題**

正三角形の意味や性質につ

いて、理解しているか見る
問題

◎**今後の対応**
「言語活動について国語科
を要として、各教科等の特
質に応じて学校全体を通して
取り組んでいる」に成果が見
られました。



伝えようとするのが伝わる
ように、読み手の立場に立っ
て表記や語句の用法、叙述の
仕方などを確かめて文章を整
える活動を取り入れます。

◆**中学校数学では**

「図形」「データ活用」の領
域で課題が見られました。

◎**成果が見られた問題**

- ・問題場面における考察の対
象を明確に捉えることがで
きるかを見る問題
- 課題が見られた問題**

「図形」の領域において、
空間における平面が同一直
線上にない三点で決定され
ることを理解しているかを
みる問題

●**課題が見られた問題**

四分位範囲を理解している
かを見る問題

◎**今後の対応**

空間における平面が一つに
決まるときの条件について、
観察や操作などの活動を通し
て、実感を伴いながら理解で
きるような活動を取り入れま
す。また、複数の集団のデー
タを箱ひげ図から読み取る活
動を通して、四分位範囲の意
味と必要性を理解できるよう
にします。

◆**中学校英語では**

「読むこと」では、一定の

聞き取ったことを基に、目
的に沿って自分の考えをま
とめることができるかを見
る問題

●**課題が見られた問題**

読み手の立場に立って、叙
述の仕方などを確かめて、
文章を整えることができる
かを見る問題

成果が見られ「聞くこと・書
くこと」には課題が見られま
した。

「話すこと」については、
やり取り・発表に関して課題
が見られました。

◎**成果が見られた問題**

- ・「事実・情報を伝える」とい
う言葉の働きを理解し、事実
と考えを区別して読むこと
ができるかを見る問題
- 課題が見られた問題**

日常的な問題について、自
分の考えなどを整理し、ま
とまりのある文章を書くこ
とができるかを見る問題

●**課題が見られた問題**

社会的な話題に関して聞い
たことについて、考えとそ
の理由を話すことができる
かを見る問題

◎**今後の対応**

テーマについて事実や考え
を整理し、まとまりのある文
章を書く言語活動を行う学習
場面を設定します。

「話すこと」については、
内容を口頭で要約して伝えた
り、自分が一番印象に残った
内容や興味をもった情報を伝
えたりする言語活動の設定を
します。また、読んだことに
ついて話す活動など、さまざ

まな形で複数の領域を統合し
た学習活動の場面を設定して
いきます。

◆**生徒質問紙では**

「ICTを活用した学習状
況」や「学校生活をよくする
ために学級活動で話し合い、互
いの意見のよさを生かしてい
る」に成果が見られました。

◎**成果が見られた項目**

- ・学校の授業時間以外に、普
段（月曜日から金曜日）、
1日あたりどれくらいの時
間、PC・タブレットなど
のICT機器を勉強のため
に使っているか。
- 課題が見られた項目**

・地域や社会をよくするため
に、何かしてみたいと思
いますか。

◎**今後の対応**

総合的な学習の時間や特別
活動の充実を図り、積極的に
社会に参画していこうとい
う意欲を高めていきます。

◆**学校質問紙では**

「令和4年度全国学力・学
習状況調査結果を活用し、学
校全体で教育活動を改善す
るために活用しましたか。」の
項目で成果が見られました。